

一般国道１６９号 御所高取バイパス事業説明会概要

日 時：令和８年７月２９日（水） １９時～１９時５０分

場 所：御所市人権センター 会議室

出席者：柏原地区 １５名

<主な意見>

【道路構造】

- ① 高取バイパスが２車線整備となっているが、御所高取バイパスが４車線の必要な理由は。
→（県）御所高取バイパスの将来交通量をもとに車線数を設定しています。高取バイパスについては、暫定として２車線整備を進めているところです。
- ② 盛土部の法面の上部と下部は、コンクリート等で防草対策を実施すると説明頂いたが、その間の部分は対策しないのか。
→（県）法面下部の道路や水路などに影響しないよう優先的に防草対策を実施する考えです。斜面中間部の対策は、他事例も踏まえて検討させていただきます。
- ③ ６号函渠の幅員構成はどうなっているのか。
→（県）６号函渠の幅員構成は、水路の幅を確保した上で、道路幅員を４ｍとしています。

【道路等の分断】

- ① ５号函渠と６号函渠の間にある交差点部には、なぜ函渠が整備されないのか。墓地にアクセスする場合、迂回が生じる。
→（県）函渠を設置する箇所については、既存道路の機能復旧を基本とし、現在の利用状況を踏まえ設定しています。必要な機能復旧は側道や５号函渠等で確保する考えです。当該箇所に追加のアンダーパスを設ける計画はなく、お墓へのアクセスは掖上５２号線、掖上５３号線からの迂回をお願いします。

【安全対策等】

- ① ７号函渠は、小学校の通学路となっているが、歩道は整備されないのか。
→（県）７号函渠の幅員については、掖上５４号線の現状幅員に合わせて、５ｍとしています。通学路の安全対策としてどのような対応が可能か、今後検討させていただきます。
- ② 市道掖上５１号については、対向できる幅員がないため、以前より拡幅を検討してほしいと依頼させて頂いたが、現在の検討状況を教えてほしい。
→（市）市道掖上５１号については、土地の協力等も踏まえて、地元と相談しながら検討させていただきます。
- ③ 現状、５号函渠部分については、墓地へのアクセスであり、上り勾配となっている。当該箇所は、盛土・函渠になることで見通しが悪くなることが考えられる。対向困難であること、見通不良により事故の恐れがあることを県・市・地元で課題として共有し、今後、安全対策を検討して頂きたい。
→（県）見通しが悪くなるという課題等があることは認識しました。５号函渠の幅員については、現況より広い５ｍとしています。見通し確保に向けたカーブミラー設置等の工夫

ができないかなど、御所市とともに安全対策を検討させていただきます。

【環境】

- ① 騒音、振動については、現況は測定しているか。現況と比べ、どの程度変化するのか示して頂きたい。また、dB等表記だけは、わかりにくいため、理解しやすい表現で示して頂きたい。
- （県）現況の測定は行っています。後日、事務所HPへの掲載や議事録地元回覧の際に資料を共有させていただきます。

【今後の予定】

- ② 今後の住民説明会は工事着手前になるのか。
- （県）今後、地権者様に対しては、個別で説明させていただきます。また、工事着手前に工事の進め方等について、説明会を実施させていただきます。

以上